

潮田元気アップウォーキング

第54回ウォーキングは、4月4日（土）に飛鳥山公園の桜見学を主体に計画しました。鶴見駅から京浜東北線に乗車し、王子駅で下車、飛鳥山公園に行く前に名主の滝公園を見学してから、飛鳥山公園に向かいました。当日は風が強く寒い日で、桜も大分散っており花見には遅い時期となりました。飛鳥山公園見学後、旧古河庭園を見学し、帰路につきました。参加者20名



名主の滝公園



旧古河庭園

第55回ウォーキングは、6月13日（土）に長尾の里巡り（一部）を実施しました。鶴見駅より宿河原（川崎南武線乗換）へ行き散策を実施しました。宿河原駅近くの用水路には、大きな鯉が泳いでいて情緒あふれる風景を堪能する事ができました。用水路のあと緑化センター→妙楽寺（紫陽花寺）→等覚院（つつじ寺）の、つつじは時季的に遅かったのでつつじの花は咲いていませんでしたが、等覚院は、由緒あるお寺のようでした。最後は、東高根森林公園で昼食をとり帰路につきました。今回のコースは約7kmで勾配もあり、皆さんお疲れのようでした。参加者10名



用水路



妙楽寺

**次回は、10月3日（日）に実施します
健康維持のため参加をお待ちしています。**

東部社協だより 16号

発行日
平成27年8月19日
発行者
潮田東部地区社会福祉協議会

平成27年度 社会を明るくする運動講演会



岩本会長挨拶



倉持所長の講話

潮田東部地区の社明講演会を7月10日（金）潮田神社、社務所で開催しました。来場者は61名で例年（70～80人）の参加者より少なく、淋しい感がありました。

講演会に入る前に、鶴見区保護司会副会長の森合氏より、社明講演会の主旨についてお話しをいただいた後、社明ビデオ「心のリレー」を映写しました。ビデオ内容は、罪を犯した人が保護観察中は、地域の人が温かく見守る協力体制が、必要であるとの内容で、来場者も共感したようでした。

講話は、入船消防出張所 倉持慎一所長にお願いしました。横浜市での主な火災原因は、放火による火災が一番多いため、「放火のされない・させない街づくり」の演目で講話をしていただきました。内容は、放火犯の心理や、放火されやすい物、具体的な放火対策の取組等についてお話しして頂きました。例年の社明講演会は、地域の小中学校の校長先生に、児童・生徒についてのお話をいただいていたのですが、今年は視点を変え放火についての講話にしましたが、広い意味での社会を明るくする運動に繋がると思っています。



参加者の皆さん

**放火のされない
街づくりのため
綺麗な街にしよう**

「正しい自転車の乗り方・駐輪マナー教室」

潮田地区交通安全協議会主催の「正しい自転車の乗り方・駐輪マナー教室」を4月26日（日）9時30分より、潮田小学校校庭で開催しました。参加者156名（大人84名、子供58名、指導者14名）正しい自転車の乗り方は、校庭にコースを作り、一時停止や安全確認の必要性を学びました。駐輪マナー教室では、違法駐輪が多いため、障害者の車イスの通行を妨げる等のお話しを聞きました。

尚、交通安全講習会を6月25日、7月7日、8月6日の3回に分けて老人会を中心に開催しました。各回とも講習会は好評を得ました。



**潮田東部地区は、平坦な道で自転車に乗る機会が多いと思います。
自転車に乗る時は、違法運転、違法駐輪は行わない**

母と子のインディアカ大会

潮田東部地区交流イベントの一つである母と子のインディアカ大会が、7月12日（日）潮田小学校体育館で開催されました。参加チームは12町会で（不参加2町会）各町会とも熱戦を繰り広げました。各チームの応援も様々で、特に、子供の部の応援合戦は体育館内に響きわたり、おおいに盛り上がった大会になりました。

大人部 優勝＝潮田町三丁目西 2位＝汐入町3丁目 3位＝朝日町
小人部 優勝＝寛政安善 2位＝向井町3丁目 3位＝パークハイツ



小人部優勝 寛政安善チーム



大人部 試合風景

平成27年度 地区フォーラムについて

鶴見・あいねっと（鶴見区地域福祉保健計画）



平成27年度地区フォーラム（1回目）を、8月6日（木）18時30分より、潮田神社 社務所で開催しました。テーマは、第3期鶴見・あいねっとで、（平成28年度から5年間）潮田東部地区の活動方向性を決めるのが目的です。第2期鶴見・あいねっとでは、潮田地区見守り事業を立ち上げ、緊急連絡簿、緊急連絡カード、見守りステッカー（住民の意識向上）を作成しました。第3期鶴見・あいねっとに向けて、各町会が抱えている問題点や、やって欲しい活動について、グループ討議を行いました。

各グループ共、これから高齢者がますます多くなるので、一人暮らしの高齢者や、認知症の方の見守り体制の検討や、健康維持についての体制作り等の意見がありましたが、潮田住民の方で、やって欲しい活動がありましたら、各町の社協役員の方にお話し下さい。2回目の地区フォーラムを11月に開催します。

ランチ・さるびあ活動紹介



平成7年1月より潮田地域ケアプラザで始まった、高齢者配食サービス活動も今年で20周年を迎えました。ランチ・さるびあ発足のきっかけは、潮田地域ケアプラザにおいて「横浜の高齢者食事サービスを考える」というシンポジウムが行われた事が始まりだと聞いています。配食活動はボランティア活動で、調理を女性、配達を男性（鶴の恩返し）が担当し、火曜日、木曜日、土曜日の週3回シフト制で行われています。潮田東部地区からも、三谷富二子代表始め大勢の方が活動されています。活動されている皆様に心より感謝申し上げます。尚、高齢者配食サービス希望者は、潮田地域ケアプラザに申込み下さい。

利用できる方・・・ひとり暮らしの高齢者

並びに障害のある人

詳細は潮田地域ケアプラザでご確認下さい。TEL 045-507-2929